



発行所 年會
 130 奉賛会
 創祀 130周年
 記念 事業
 水戸市 見川1-2-1
 護国 神社内
 TEL 029 (241) 4781
 FAX 029 (297) 8332

父と叔父が祀られている

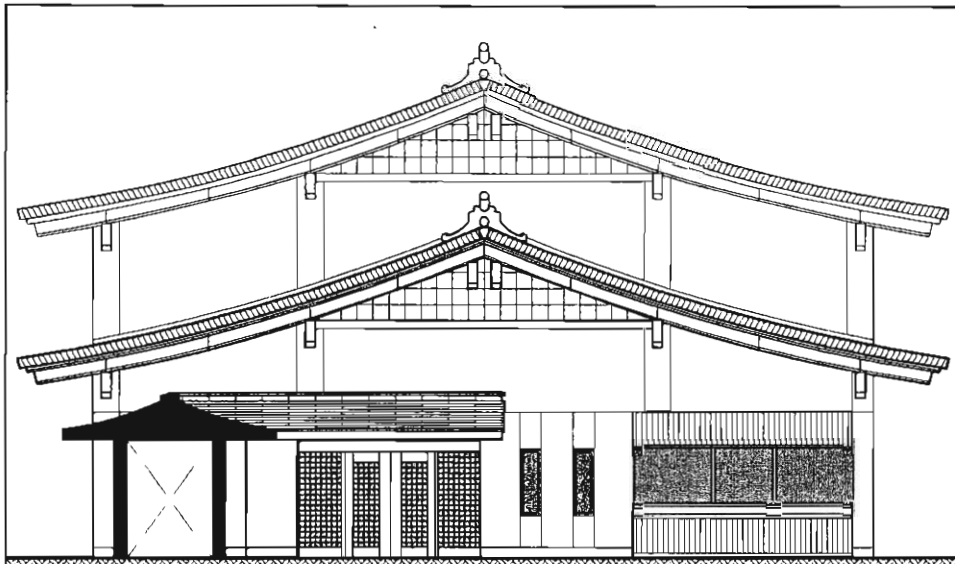
護国神社創祀一三〇周年

記念事業に寄せて



総代 大瀧 典夫

茨城県護国神社は来年創祀一三〇周年という大きな節目の年を迎えますが、現在、それを記念しての境内整備事業が御遺族の方々をはじめ、関係者多数の御協力のもと着々と推し進めておりますことは誠に喜ばしい限りでございます。私も崇敬者総代の一人として事業に携わらせて頂いておりますが、護国神社には沖繩で戦死した父と、フィリピンで戦死した叔父が祀られておりますので思い入れも深く是非とも成功裡に遂行して、国の為に散華せられた六万三千有余の御祭神に鎮魂の誠を捧げたいと、微力ではありますが懸命に取り組んでいるところでございます。



遺品館完成予想図

父と叔父は終戦間際の七月と八月にそれぞれ戦死を遂げておりま
す。当時の私は小学校六年生でしたが、水戸の空襲一週間前に水戸
から旧美和村に疎開してからは、毎日のように勉強はそっちのけで
飛行機の代換燃料になるといわれた松根油の採取のため山を駆けめ
ぐっております。

戦争に負けたということは、我が家には電気も引かれていません
でしたし、勿論ラジオもありませんでしたので、夕方近くにやっと
人伝てに知りました。日本は負けるはずがないと信じておりました
だけに、しばし呆然とし、やがて家族揃って泣き崩れてしまいました。
父は職業軍人でしたので日支事変に出征したのをはじめ外地勤務
が長く、生活を共にしたのはせいぜい三年間位のものでした。職業
柄か父は何事にも厳格であり、物心がついてから何処かに連れてつ
てもらったとか、一緒に遊んでもらったとかの想い出は残念ながら
残っておりません。父は昭和十九年七月上旬、下関港から沖繩に向
けて出航しました。沖繩は内地同様のところであり当然一緒に向け
るものと考えておりましたが、米軍の侵攻を予知していたのか連れ
てつもらえませんでした。母と共に水戸へ引越してから間もなく、
痩せて目玉のぎよろっとした父の写真が添えられた手紙が届きまし
た。暑さに堪えながら高射砲陣地の構築に明け暮れているとの内容
でした。父の最期は、牛島司令官の自決によって組織的な戦闘が終
わった数日後、洞窟から出ようとして狙撃されたとのことでありま
す。

叔父は対戦車砲隊に所属しておりましたが、敵の砲弾の破片を右
腕にうけ、それが次第に悪化してルソン島の山中で異国の土となり
ました。旧美和村の隣りに位置する栃木県那須烏山出身の従軍看護
婦さんが書いた本の中に叔父が麻酔なしで腕を切断する手術を受け
たというあまりにも酷い記述が載っておりますが、まざまざとそ
の状況が目にも浮かんでまいりまして思わず号泣してしまいました。
二人の肉親を戦争で失った私は、戦争の悲惨のことを痛い程思い
知らされております。空襲や、グラマン戦闘機の機銃掃射など戦争
の恐ろしさも身をもって体験しております。終戦から六十二年の歳
月が経過しましたが、終戦の日が巡ってくる度毎に不戦の誓いを新

たにしております。同時に、今日における我が国の平和と繁栄の礎
となられた護国の英霊に対する感謝の念を新たにしております。
この度の記念事業は、御祭神の慰霊と顕彰のために、そして参拝
される御遺族の利便の向上のために、さらには護国神社の権威と
品格を高めるためにも大変意義深いものでございます。
御遺族をはじめ多くの方々の御賛同を賜り大成功を取め初期の目
的が立派に達成されますことを強く念願するものであります。

創祀一三〇周年記念事業

御遺族、崇敬者の
皆様の多大なる御協
力によりまして第二
期境内整備事業を進
めております。社殿
前石畳の拡幅、葎戸
改修工事、授与所の
新設が終了、現在駐
車場の拡幅工事を進
めております。

工事中御参拝の皆
様の御理解をいただ
き、引き続き御奉賛
賜りますようお願い
申し上げます。



第一期工事完了

創祀一三〇周年記念事業壹萬円以上奉賛者

宮司 佐藤昭典(百万円増額)

沼津市 中野幸孝(七十七万円増額) 中野宏治(九十万円増額)

○二十万円 細田寛 茨城町 大月智子

○十五万円 染谷明 下妻市 秋葉男

○十万円 狩野安 取手市 海老原俊英

常陸大宮市 大龍典夫 つくば市 八木康洋

石岡市 江畑徳治

○五万円 さくら婦人会

水戸市 小林すみ 小林哲子 小林益子 川上徳子 川和田誠

常陸太田市 柴田英雄 石岡市 高野敦夫

潮来市 茂木正次 南ミサキ商事代表取締役津谷正美

茨城町 新堀弘子 大子町 樋口孝三

○三万円 滝澤要 飯田木上所 川津次男 大金尚夫 宇留野浪江

取手市 増山敏雄 牛久市 板倉香

北茨城市 滝越元 常陸太田市 佐川治平

○二万円 南照山食料品店照山信也 深谷つたい 高沢きよ

水戸市 薄井正和 大山薫 住谷俊雄

ひたちなか市 武笠進 早山くら 蛭原マサエ

取手市 大野昭一郎 浅野つね 岡野馨

日立市 新妻みな 野崎末子

常陸太田市 於曾能三郎 小川義光 豊田明 宮本富貴子

北茨城市 株北茨城市企業衛生

石岡市 堀越次夫 山口保雄 渡邊要輔 吉澤登志江

守谷市 大澤良夫 永井善夫 渡辺弘道

桜川市 藤田東三郎 筑西市 加藤隆郎

つくばみらい市 前島てる 斉藤さい

小美玉市 小野彰

大子町 渡邊とめの 神長まさ 安嶋多美 川井ヤエ 菊池ます

大森よつ 関ツギ

茨城町 栗原完次 八千代町 國心青年協議会

草加市 株長谷川製作所草加営業所

伊勢市 畑嘉也 堺市 舘尾八幡神社宮司 桐生和佳

○一万四千元 品川区 網島もと

○一万二千元 つくばみらい市 豊高末子

○一万円 水戸市 入江進 前島寿 七字初江 佐藤春江 高倉正郎 鈴木カ

ヨ 伊藤保 井坂徹 幡谷浩史 鈴木敏江 加藤浩一 遠西登美枝 宇

留蔭材木店 飯田米 飯田美よし 兼子信好 高阿田勝男 後藤幾久代

森島彰俊 菅井貞子 井上賢治 藤田カネ 細谷泰子 堀江憲治 菅道

代 上野とら 檜山五郎 川尻武男 酒井弘子 渡辺ケサジ 郡司ふく

藤枝しづこ 戸崎卓治 矢野倉清 富士企業株 代表取締役 佐藤芳子

佐藤ミヨ 海老澤富士男 武上保 藤井武夫

上浦市 株セントラルメディアカル 代表取締役 中根祐 飯田悦子

川村義雄 横山秀子

ひたちなか市 亀山浩嗣 磯崎やす 二川新 鈴木信義 大山諭 黒沢

威 澤島忠 立原勝一 澤島俊男 大山清 吉田恒郎 飯尾博光 高

橋田夫 大谷房子 大谷進 大谷力雄 永井とも 大谷正行 高橋弥

大谷すみ 取山常 大島ます 中村せつ 軍司晃 鹿志村英 仲田ふ

み 鹿志村亀吉 河野通明 河野房夫 山崎富雄 安治壽 砂押連 大

和田伸一 松本久男 寺門オシ 磯崎はる 大貫均 渡辺義男

原田善之 木村壽江 田所希代至 大貫均 渡辺義男

取手市 張貝益男 中根孝雄 根本茂男 倉持幸治 小谷野昇 幸

田武雄 小川幸男 倉持久良 早山好一 羽田豊 根本和夫 寺田武

小笠原俊郎 長塚高広 海老原誠一 野口重郎 赤羽直一 海老原幸一

岡田敬一

牛久市 張替浩 小林善治 中山勝男 柳哲也 藤川一男 板倉

教 岡野幸一 細谷幸子 河村照夫 永島秀恭 川島その 吉田あさ
 吉田敏子 須田興一
 日 飯島修一 小沼仁 根本いさを 木津末吉 西沢みえ 鈴
 木秀男 鈴木巳佐次 袴塚勇 窪木博和 早川トメ 小泉アイ 瀬谷と
 き 千葉トメ 内田チヨ子 鈴木敏子 上野君子 大谷健 小野うめ
 鈴木孝男 清水明美 鈴木昭二 宮本宜彦 清水愛子 瀬谷登 赤平昭
 一 鈴木正義
 北茨城市 長谷川工務店 北茨城自動車学校 北信電気工事棟 常磐
 興産 芳賀新聞店 富士建設棟 サンエーストア一 北茨城市商工会
 鎌田設備棟 大和工務店 迫ウメ子 としまや棟 野口生家 鈴木新聞
 店 大北産業棟 五浦観光ホテル 五浦工業棟 東海建設棟 大津漁協
 新和企業 高山建設棟 白浜 金村金属 太陽観光 佐藤芳勝 大場正
 枝 小泉弘 大森茂 山縣エツノ 株千葉工務店 石貝マキ子 小川リ
 泉キヨ 神水白 村山健司 小峰好雄 小沼洪子 鈴木和栄 黒沢順一
 根本芳宣 小国保 大友博之 平湯港温泉組合 北茨城民宿組合 緑川
 鉄雄 尾崎ちよ 北条ハナ 鈴木大子 松本政子 安島清子 株高砂鐵
 工所 野上敏子 豊田正代
 常陸太田市 井坂文樹 宇佐美守 棚部たえ 黒澤テツ 江幡和雄
 朝日登美枝 大金博 高星哲夫 興野光子 鈴木将保 朝日守 興野
 ちやう 吉澤光喜 井上仁
 石 岡市 水栖はる 莊司ミサオ 常盤桂吉 萩原昭子 小室彰 辻
 和男 前島道雄 原田芳明 高野東夫 廣瀬洋江 木村芳城 狩野三
 夫 竹内三男 久保田昇始 占澤まさ 上山文男 暮内いね 太田武志
 金井一夫 川並静男 森島はつ
 高 萩市 大高博治 佐川継男 飯泉文家 小森きみ 佐藤達夫 大
 柳とよ 鈴木栄 小野かね 大部弘 柴田政子 鈴木美乃 小山あや子
 笠 間市 寺川勝實 飯島弘 鹿 嶋市 細田かね 小島いと
 龍ヶ崎市 飯村絹 永井卓郎 高野広城 酒井忠 木村健治 根本久
 五郎 岡田貞 池谷忠子 古矢美代 足立政子 岡村徹 関口洋子 占
 谷良和 福岡あき 大野静
 常陸大宮市 石川博隆 結 城市 鈴木廣
 那 珂市 塩野憲徳
 筑 西市 内田多門 野沢良夫 百目鬼文雄 國府田忠男 田所和夫
 百目鬼実 國府田倉治 國府田きみ 國府田仁 須藤明 谷中信之 飯
 田富治 坂入壽
 行 方市 仲島長文 古内一二
 稲 敷市 田上敬子 潮 来市 仲澤駿 小峰義雄

鉾 田市 堺堀和夫
 坂 東市 日本皇盛社 倉持幸一 木村靖平 山崎均 木村健 片倉
 米三郎 稲葉孝 細沼正雄 倉持敏夫 小島藤一郎 関中重夫 島川菜
 三 和田喜市
 かすみから市 君山武雄 眞山峻 山口とく 坂野保男
 つくばみらい市 占谷きり 福田親義 豊島庄太郎 西川カツ 小菅よしい
 岡田亮一 小菅虎雄 竹内正男 竹内延雄 齊藤三郎 荒井忠吉 坂本
 孝 滝本なを 大久保均 浅野昭 石引とみの 小幡純 小菅和夫 今
 川英明 関ふみ 小菅一男 堀越茂 野本さち子 坂巻よね 栗原恵美
 子 岡崎金三 齊藤実生 鈴木正剛 高橋忠之 横田孝 渡邊梅 長塚
 忠雄 荒井和美 大藤はる 大藤とく 飯泉喜美意 飯野けい 飯泉と
 よ 小沼こう 横田好吉 赤根和加夫 入江とし
 常 総市 天晴学塾
 小美下市 升田三喜雄 井坂眞 岡野富夫 宇津野久夫 柴田こま
 茨 城町 小川明 小貫保子 皆藤泰子 藤枝和一 山口直子 林静
 一 萩谷坦 佐久間洗 上田準 丸山昇一 海老澤久 関忠 清水久
 坂場稔 清水正男 海老澤良夫 海老沢千広
 城 里町 永野甫 今瀬とのを 大越正男 鈴木秀子 岡部正元 加藤
 友二郎 広木トキ 広木乃婦 大島英男 吉柳昇 加藤木みさを 関三子
 川野辺博 倉橋要義 阿良山恒夫 杉山繁
 大 洗町 井上のお 平戸美津江 小神野治子 櫻井昭彦 山本清
 須田典雄 飛田とり 岩井きみの 中村とし 前島友三 山戸フミ子
 渡辺ヤス
 東 海村 川又とりの 柳田スイ 白岩あさ 杉本いね 山本ミツエ
 川崎きよい 照沼けさ 河野とみい 小菅きよ 小川いつ 黒沢セツ
 石川フデ 舛井しも 佐藤ます 佐藤とみ 佐藤つき 安み
 よ 天野操 高橋梅子 鈴木小夜 沼尾あきの 館よし 市毛松枝 三
 村忠子 小此木はな 萩野谷よし江 川崎道隆 橋本勤 高畑茂 大塚
 廣勝 根本利隆 豊島寛一 佐藤弘子
 大 子町 岡谷ツメノ 海老根暁 高林はつ 井上三代吉 菊池ハル
 ノ 小室勝正 小室孝一
 阿 見町 松浦進 八千代町 憲政同志会
 境 町 天央愛國塾 さいたま市 川又宗司
 港 区 渡辺光子 羽根田公男 世山谷区 滑川裕二
 品 川区 大場初枝 豊 島区 益子百合子 富山英明
 東かがわ市 渡辺代表取締役 渡辺俊郎 田中勝弘 柳見鳥建設児島邦明
 坂 出市 上居良司 名古屋市 桑原正二
 岡 谷市 山崎公久